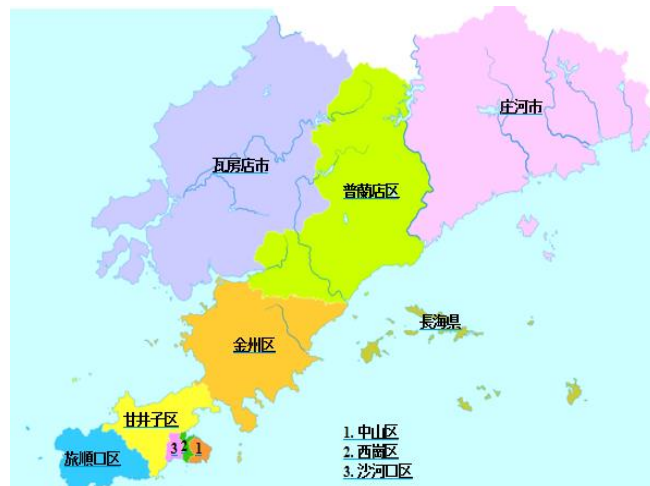


大連概要

在瀋陽日本国総領事館
在大連領事事務所
2018年3月

1. 地理・人口



遼寧省大連市
(国家計画単列都市、副省級市)
人口：595.6万人(2017年11月発表)
面積：12.574km² (新潟県に相当)
位置：北緯38度(仙台市に相当)
東経121度(日本との時差-1時間)

出典：Wikipediaより参照

交通：〔港湾〕大連は東北地区最大、不凍の良港を有しており、世界140余りの国家・地域と航路を結び、日本、韓国などへの定期航路も就航している。
〔鉄道〕2012年に大連－ハルビン間に高速鉄道が開通。2015年には大連－丹東間の高速鉄道及び地下鉄1、2号線が開通した(2号線は一部開通)。
〔空港〕大連周水子国際空港は国内線108路線、国際・特別行政区線37路線(うち日本路線は6)を運行(2018年3月現在)。現在、金州湾で新空港の建設計画が進行中。

2. 政治行政組織

- (1) 中国共産党大連市委員会
〔書記〕：譚作鈞(2017.2～)
〔副書記〕：王啓堯(2016.9～) 譚成旭(2018.1～)
- (2) 大連市人民政府
〔市長〕：譚成旭(2018.1～)
〔副市長〕：盧林(2013.1～)
温雪瓊(2016.9～)、郝明(2016.9～)
楊耀威(2017.11～)、駱東昇(2018.1～)、靳国衛(2018.1～)
- (3) 大連市人民代表大会常務委員会〔主任〕：肖盛峰(2018.1～)
- (4) 政治協商会議大連市委員会〔主席〕：王啓堯(2018.1～)



譚作鈞

譚成旭

王啓堯

3. 経済

中国東北部で最大の工業生産値をもつ工業都市。

主要産業はハイレベル設備製造業、造船及び海洋事業、石油化学、海運、電子情報及びソフトウェア・アウトソーシング。

(1) 大連市経済発展のあゆみ

1984 国務院より「沿海開放都市」に指定。

1984 「大連市経済技術開発区」の建設開始。外資進出の本格化。

1985 国務院より「国家計画単列都市」に指定 经济管理上、省・自治区並みの独立した権限有り

1991 「ハイテクパーク」批准承認（現在の七賢嶺産業化基地、DD ポート、ソフトウェアパーク等から構成。）

1992 国務院より「大連保税区」建設批准。

1992 日中初の合弁工業団地である「日中合弁大連工業団地プロジェクト」開始。

1998 「大連ソフトウェアパーク」建設開始。

2003 大連市の2020年までの発展目標を定めた「グレート大連」戦略発表。

2003 東北旧工業基地振興政策に伴い、国務院が大連を「**1つのセンター、4つの基地**」と位置づけ。

中央の決定。北東アジアの国際海運センター、造船・石油化学・設備製造・電子産業/ソフトウェアの4基地

2009 遼寧省**5点1線プロジェクト**が遼寧沿海経済ベルトとして国家プロジェクトに昇格。大連市全域都市化計画（注1）が始動。

渤海湾と黄海沿岸に5カ所の重点開発地域を指定。大連からは長興島と庄河花園口工業区の2つ。

2010 長興島臨海工業区が国家級経済技術開発区に指定。

2010 「大連生態科技創新城」が遼寧省の重点区域に昇格。

2012 大連全城市化計画の要として普湾新区を設立。

2014 国務院が国家級新区として金普新区（注2）の設立を承認。

2015 国務院が「普蘭店市」から「普蘭店区」への改編を承認。

2016 国務院が遼寧省内に「自由貿易試験区」の開設を決定。

2017 中国（遼寧）自由貿易試験区が開設。

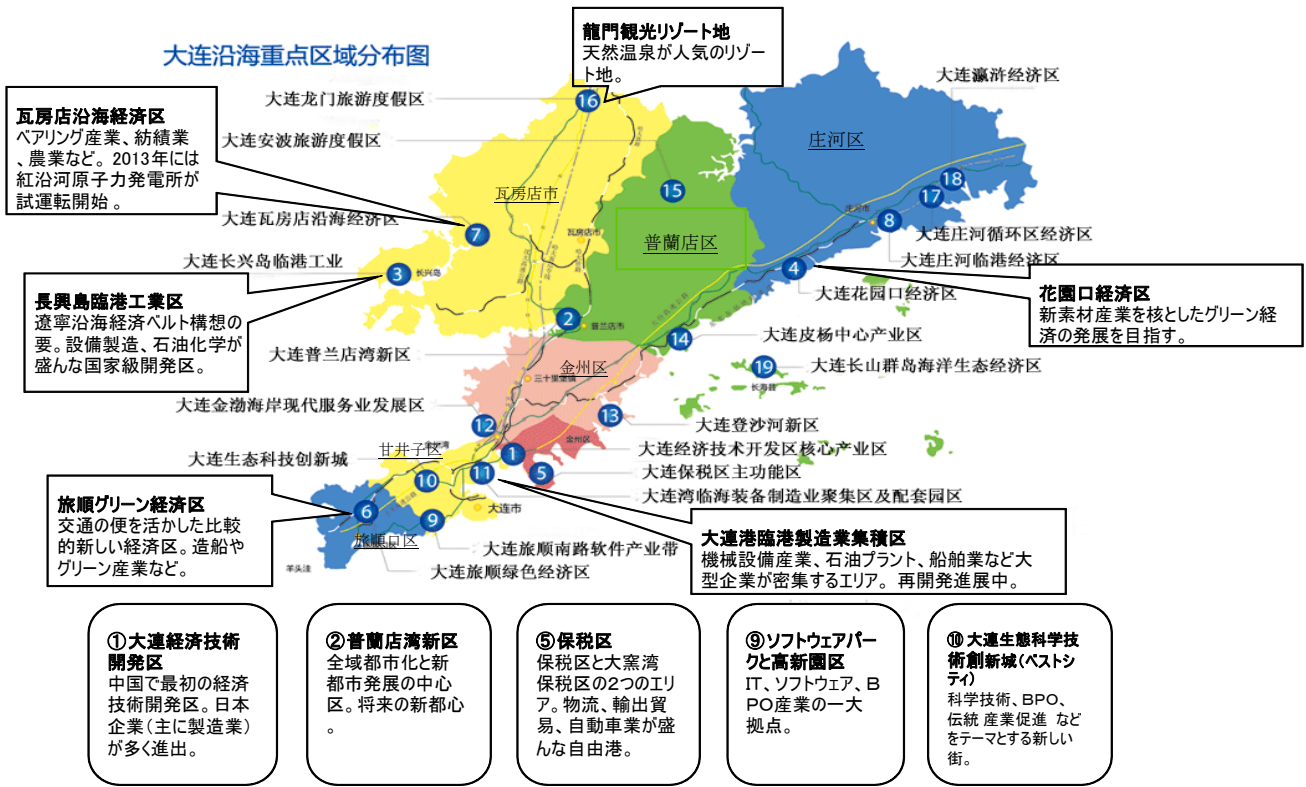
注1：**大連市全域都市化計画** 2009年より、大連市街地、開発区以外への都市化計画が本格化。特に、大連市街地には、先端技術、IT、金融などを集中させ、金州新区や保税区に製造業の一大拠点構築を目指している。

注2：**金普新区** 東北地方唯一、中国で10番目となる国家級新区。エリアは現在の金州新区、保税区、普湾新区から構成される約2,300平方km。

(2) 主要な産業展示会

毎年、大連アカシアまつり（5月）、中国国際ソフトウェア交易会（6月）、中国国際ビール祭り（7～8月）、大連国際自動車展示会（8月）、大連国際ファッション祭り（9月）などが開催されるほか、2年に1度、世界経済フォーラムによる夏季ダボス会議が大連で開催されている。

(3) 産業エリア

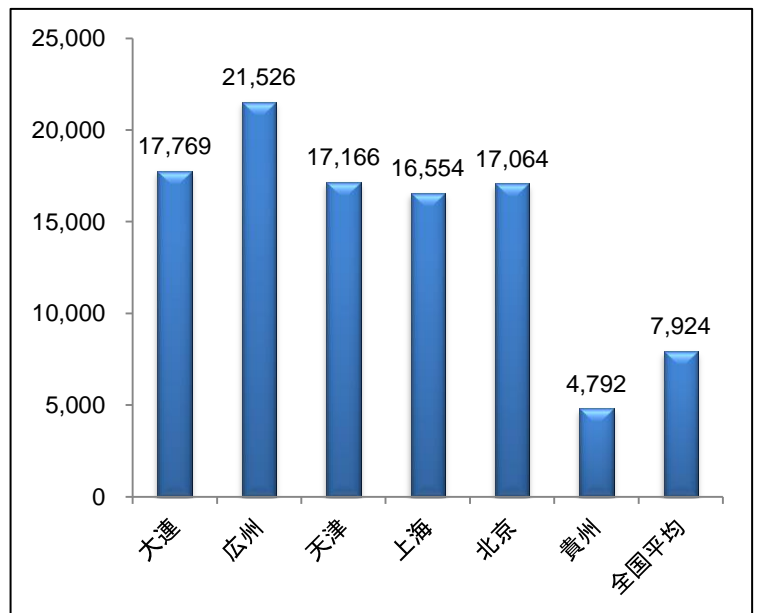


(大連市外経貿局HPを元に作成)

近年の発展 84年に経済技術開発区の建設以降、外資進出が本格化。魏富海市長(83~93)と薄熙来市長(93~01)の下で外資導入を進めた結果、92年には日中で「日中合弁大連工業団地プロジェクト」が開始され、日本と香港を中心に投資が活発化。魏市長時代には日系製造業誘致政策が、薄市長時代には投資先の多様化と共に、ハイテク・輸出志向・大規模プロジェクトの外資誘致が図られた。

(4) 大連の主な経済指標 (2017年)

- GDP : 7,363 億元 (+7.1%)
 - 1人あたり GDP : 17,769 米ドル
 - 固定資産投資額 : 1,652.8 億元 (+15.1%)
 - 輸出入総額 : 4,132.2 億元 (+21.7%)
 - うち輸出 : 1,745.8 億元 (+8.5%)
 - 輸入 : 2,386.4 億元 (+33.6%)
 - 消費者物価指数 : 102.1 (前年を100とした数値)
 - 都市部住民可処分所得 : 40,587 元/人 (+6.7%)
 - 農村住民可処分所得 : 16,865 元/人 (+7.7%)
- カッコ内は対前年比
(各種発表、報道を元に作成)



▲全国の都市別1人あたりGDP (各地区広報資料より算出)
(2015年) (単位: 米ドル)

4. 大連市に対する日本の経済協力

(1) 有償資金協力

- 大連大窯港バース第1期建設計画（94年、66.55億円）
- 大連上水道整備事業計画（97年、55億円）
- 環境モデル都市事業計画（99年、53.15億円）
- 環境モデル都市事業計画（Ⅱ）（00年、32.02億円）
- 大連都市上下水道整備事業計画（00年、33.09億円）

(2) 無償資金協力

- 四川/湖北/大連救急センター医療器材整備計画（97年、18.48億円）
- 日中友好人材育成センター（04年、9.68億円）

(3) 技術協力

- 大連中国省エネルギー教育センター（98年、プロ技）
- 青年海外協力隊員（06年12月末現在で日本語教師2名）
- 日中友好人材育成センター（06年から3年間にわたり専門家を派遣）

(4) 草の根・人間の安全保障無償資金協力

95年～09年までの累計：26件（約178万米ドル）
分野：教育：11件 医療：11件 その他：4件

(5) 草の根文化無償資金協力

04年：1件（大連テレビ局）約930万円
08年：1件（大連外国語学院）約3670万円

(6) 地方公共団体による協力

- 北九州市：大連市個別研修員受入事業、北大橋建設、水道整備事業
- 舞鶴市：水道技術研修生受入事業、中学校へのパソコン寄贈（30台）

5. 大連市に進出する日系企業

当初は加工貿易主体の製造業が中心であったが、内販型も増加する傾向。また、大手銀行・保険会社・商社等が東北地方の拠点として支店ないし事務所を設置する他、運輸、サービス業等各種の業種が進出。IT・ソフトウェア関連企業の進出も多数。

[製造業]：日本電産、キヤノン、パナソニック、東芝、スター精密、マブチモーター、アルプス電機、TDK、YKK、菱星、一広タオル、LIXIL、オムロン、原田工業、ローム、山崎マザック、富士電機、日立、アルパイン、アイリスオーヤマ他

[金融]：三菱東京UFJ、みずほ、三井住友、オリックス、山口銀行他

[保険]：損保ジャパン、三井住友海上火災他

[商社]：伊藤忠商事、丸紅、双日、三井物産、住友商事、三菱商事他

[運輸]：日本航空、全日空、中部運輸、日本通運、山九ヤマト運輸他

[IT・ソフトウェア]：パナソニック、ソニー、ソフトバンク、Infodeliver、TRANS COSMOS 他

6. 大連市と日本の関係

- 長期滞在邦人数：4,840人（2017年10月現在）
- 日本人学校生徒数：174人（2017年12月現在：幼稚園生45人を含む）
- 商工会会員数：772会員（うち法人会員742、個人会員27、特別会員3）（2017年3月現在）
- 日本からの旅行者数：27万人（2016年、外国人旅行者98万人）
- 当事務所での訪日ビザ発給数：約10万3千件（2017年）
うち観光（団体、個人）約6万6千件
- 大連の地方自治体事務所：神奈川県、北九州市、新潟県、富山県、岩手県、宮城県

- 友好都市（締結年）：
 - ・大連市－福岡県北九州市（1979年）、京都府舞鶴市（1982年）
 - ・中山区－東京都荒川区（2006年）
 - ・西岗区－岩手県花巻市（2008年）
 - ・金州新区－石川県七尾市（1986年）、宮崎県延岡市（2012年）
 - ・瓦房店市－熊本県玉名市（1994年）、山形県天童市（2002年）
- 友好合作関係都市等（締結年）：
 - ・大連市－愛媛県（1994年）、青森県（2004年）、青森市（2004年）、岡山県（2007年）
佐賀県伊万里市（2007年）、東京都大田区（2009年）、
 - ・金州新区－三重県尾鷲市（2007年）、長野県諏訪市（2012年）
 - ・旅順口区－佐賀県唐津市（2004年）、石川県内灘町（2010年）、北海道美瑛町（2012年）

- 日本との貿易額（2015年）：103.61億米ドル（前年比-12.16%、対外貿易全体の18.81%）
輸出 65.29億米ドル（-10.26%）
輸入 38.32億米ドル（-15.22%）

- 日本からの直接投資（2016年）
 - 投資件数：57件（+21%）
 - 投資額（実行ベース）：1.81億米ドル（+23.14%）
 - 2016年末投資額累計（実行ベース）：182.41億米ドル
 - 2016年末投資件数累計：4,675件

- 大連における日本食レストラン数（2017年6月）：257店舗